

二本松市教育委員会会議録

令和元年7月24日午後1時10分二本松市教育委員会定例会議を二本松市役所教育委員会室に招集した。

○会議に出席した委員は次のとおりである。

教 育 長	丹 野 学
教育長職務代理者	佐 藤 英 之
教 育 委 員	奥 平 紀 文
教 育 委 員	柘 智 美
教 育 委 員	関 奈 央 子

○会議に説明のため出席した職員は次のとおりである。

教 育 部 長	市 川 博 夫
教育総務課長	石 井 栄 作
学校教育課長	原 田 真 一
生涯学習課長	服 部 憲 夫
文化課長	塩 田 英 勝

○教育長（丹野） それでは、ただいまから令和元年二本松市教育委員会7月定例会を開会いたします。

（宣言 午後1時08分）

○教育長（丹野） これより会議に入ります。

委員の出席状況を報告します。

現在の出席者は、5名であります。会議の定足数に達しておりますので、本会議は成立いたしました。

次に、「2 会議日程の決定」ですが、会議が終了するまでといたします。

続きまして「3 会議録署名人の決定」ですが、佐藤英之教育長職務代理者、柘智美委員の2名を指名いたします。

「4 前回会議録朗読承認」ですが、事務局よりお願いします。

（事務局より、令和元年6月27日の会議録を朗読）

○教育長（丹野） ただ今事務局より朗読がありましたが、これについて皆様からご質問等ありますか。

（質問なし）

○教育長（丹野） それでは、ただ今の会議録については、承認することよろしいですか。

（異議なし）

○教育長（丹野） ただ今の会議録については、承認されました。

次に、「5 教育長報告」に入ります。「1 コンサートホール自主事業「新垣隆展2019」の開催について」、事務局よりお願いします。

(事務局より説明)

○教育長(丹野) 次の「2 その他」について、秘密会としたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(異議なし)

○教育長(丹野) 異議なしと認め、「2 その他」は、非公開で実施する秘密会とすることに決しました。

(秘密会)

○教育長(丹野) ほかに、事務局よりありますか。

(なし)

○教育長(丹野) 続いて「6 提出議案」に入ります。

「議案第23号 二本松市教育事務点検評価検証委員会委員の委嘱について」を議題といたします。

事務局の説明を求めます。

(事務局説明)

○教育長(丹野) 説明が終わりました。この件について、質疑、ご意見等がございますか。

(なし)

○教育長(丹野) それでは、採決に入ります。

ただいま議題となっております、「議案第23号 二本松市教育事務点検評価検証委員会委員の委嘱について」は、原案どおり可決することにご異議ございませんか。

(異議なし)

○教育長(丹野) ご異議なしと認めます。

よって、「議案第23号 二本松市教育事務点検評価検証委員会委員の委嘱について」は、原案どおり可決しました。

○教育長(丹野) 続いて、「議案第24号 令和2年度使用教科用図書の採択について」を議題といたします。

事務局の説明を求めます。

(事務局説明)

○教育長(丹野) 説明が終わりました。この件について、質疑、ご意見等がございますか。

(なし)

○教育長（丹野） それでは、採決に入ります。

ただいま議題となっております、「議案第24号 令和2年度使用教科用図書の採択について」は、原案どおり可決することにご異議ございませんか。

（異議なし）

○教育長（丹野） ご異議なしと認めます。

よって、「議案第24号 令和2年度使用教科用図書の採択について」は、原案どおり可決しました。

○教育長（丹野） 以上で提出議案については終わりました。続いて、「7 協議事項」に入ります。

はじめに、「1 次期教育委員会の開催日程について」を議題といたします。事務局の説明を求めます。

（事務局説明）

○教育長（丹野） 続いて、「2 今後の日程」を議題といたします。事務局の説明を求めます。

（事務局説明）

○教育長（丹野） 次に、「3 その他」を議題といたします。「令和元年度第1回総合教育会議について」事務局の説明を求めます。

（(1)について事務局説明）

○教育長（丹野） (1)について、総合教育会議でのご意見を持つうえで聞いておきたいことなどがございましたらお願いいたします。

○教育長（丹野） よろしいですか。それではここで、10分程度休憩といたします。

（宣言 午後1時59分）

（休議）

○教育長（丹野） 再開いたします。

（宣言 午後2時07分）

○教育長（丹野） (2)について、事務局の説明を求めます。

（(2)について事務局説明）

○教育委員（関） 二本松図書館と岩代図書館の利用人数が増加したのはどのような原因が考えられるのでしょうか。

○生涯学習課長（服部） それぞれの図書館におきまして、お子さんだけでなく、親も含めて図書に親しんでいただけるように本を配ったり、イベントをできるだけ多く実施したりした結果、リピーターの方が増えたのかなと考えております。

○教育委員（柘） 利用者の年齢分布とかはわかりますか。

○生涯学習課長（服部） 利用が一番多いのが30から39歳となっております、1

万人くらいで、全体の約4分の1です。一番少ないのは、16から18歳くらいで200人くらいとなっております。

○教育長職務代理者（佐藤） 公民館にも図書が置いてあって、図書館で3週間待ちの本があったりするんですが、それは別に予算があって買っているんでしょうか。

○生涯学習課長（服部） 安達と東和の公民館の図書室も50万円ずつ図書購入費を持っておりますので、それぞれ予算の範囲内で購入しております。

○教育部長（市川） それでは次に(3)についてご説明申し上げます。

（(3)について事務局説明）

○教育部長（市川） (3)についてご質問がありましたらお願いいたします。

○教育部長（市川） よろしいでしょうか。それではここで、本日の流れについてご説明申し上げます。

（事務局説明）

○教育長（丹野） 事務局から、その他ありますか。

（授業参観訪問予定日について事務局説明）

委員の皆様からは、何かございますか。

（なし）

○教育長（丹野） ないようでしたら、以上で協議事項を終わります。

以上で、定例会の日程は、全部終了いたしました。

これをもちまして、令和元年二本松市教育委員会7月定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

（宣言 午後2時43分）